



内閣府

令和7年1月24日  
～美ら島の未来を拓く～  
沖縄総合事務局

## 令和6年度日本農業遺産の認定を行う地域の決定について

農林水産省は、令和6年12月24日（火）に行った世界農業遺産等専門家会議の評価結果を踏まえ、日本農業遺産の認定を行う地域を決定しました。

このうち、沖縄総合事務局管内からは沖縄県多良間地域が日本農業遺産に認定されました。

### 1. 概要

日本農業遺産とは、我が国において特徴的かつ伝統的な農林水産業を営む地域を認定する制度です。

この度、農林水産省は、令和6年12月24日（火）に行った世界農業遺産等専門家会議の評価を踏まえ、日本農業遺産の認定を行う地域を決定しました。

このうち、沖縄総合事務局管内では、以下の1地域が認定されました。

### 2. 日本農業遺産に認定された地域

沖縄県多良間（たらま）地域

琉球王国時代の「抱護（ポーグ）」が育む多良間島の持続的島嶼農業システム

### 3. 今後の予定

- ・令和7年2月28日（金）に農林水産省講堂で日本農業遺産認定証授与式が行われる予定です。
- ・世界農業遺産への認定申請に係る承認及び日本農業遺産の認定に関する次回募集は、令和8年（2026年）を予定しています。

### 4. 添付資料

- ・新たに日本農業遺産の認定を行う地域の概要
- ・新規認定地域ポスター

#### 〔お問合せ先〕

沖縄総合事務局 農林水産部

農村振興課

担当：末吉、石垣

TEL：098-866-1652、FAX：098-860-1194

## 新たに日本農業遺産の認定を行う地域の概要

都道府県	兵庫県	申請地域名	兵庫県北播磨・六甲山北部地域 (三木市、加東市、小野市、加西市、西脇市、多可町、神戸市、三田市、猪名川町)
団体名	兵庫県山田錦主産地農業遺産推進協議会		
お問合せ先	兵庫県北播磨県民局加東農林振興事務所農政振興課(TEL:0795-42-9418)		
		システムの名称	兵庫の酒米「山田錦」生産システム
		地域の概要	酒米の品種特性や気候風土に適応した栽培技術や、酒米産地と酒造家が結びつき相互扶助する「村米制度」が継承されるとともに、酒米を代表する品種「山田錦」の厳格な種苗管理が行われ、高品質な酒米の一大産地として発展した。

都道府県	兵庫県	申請地域名	兵庫県朝来地域 (朝来市)
団体名	朝来市農業遺産推進協議会		
お問合せ先	朝来市産業振興部農林振興課(TEL:079-672-2774)		
		システムの名称	岩津ねぎを核とした資源循環型農業システム =伝統種子の継承と地域連携による里地里山保全=
		地域の概要	伝統野菜である「岩津ねぎ」を含む野菜、水稻、但馬牛を中心とする経営と、稻わらや牛ふん堆肥等を活用する資源循環型農業により、貴重な生物多様性が育まれている。

都道府県	徳島県	申請地域名	徳島県県南地域 (阿南市、美波町、牟岐町、海陽町)
団体名	とくしま樵木林業推進協議会		
お問合せ先	徳島県南部総合県民局農林水産部(美波)林務担当(TEL:0884-74-7485)		
		システムの名称	みなみ阿波の樵木林業システム =照葉樹林に育まれた里山、里海の物語=
		地域の概要	樹種を問わず特定の太さ以上の木のみを伐採する「樵木林業」により、薪炭や菌床用原木等の生産を行なながら、照葉樹林の維持や生態系の保全、土砂災害の防止等に貢献している。

都道府県	沖縄県	申請地域名	沖縄県多良間地域 (多良間村)
団体名	多良間村農業遺産推進協議会		
お問合せ先	多良間村役場総務財政課(TEL:0980-79-2011)		
		システムの名称	琉球王国時代の「抱護(ポーグ)」が育む多良間島の持続的島嶼農業システム
		地域の概要	平坦で資源に恵まれない孤島において、「抱護(ポーグ)」と呼ばれる林帯等を造成し強風を防ぐとともに、耕畜連携による有機資源の循環利用により、厳しい環境での農業生産や社会生活の維持を可能してきた。



# 日本農業遺産

## あさご 兵庫県朝来地域

いわつ  
岩津ねぎを核とした資源循環型農業システム  
=伝統種子の継承と地域連携による里地里山保全=



## はりま 兵庫県北播磨・六甲山北部地域

兵庫の酒米「山田錦」生産システム

## たらま 沖縄県多良間地域

ボーグ  
琉球王国時代の「抱護」が育む  
とうしょ  
多良間島の持続的島嶼農業システム



## 徳島県県南地域

あわ こりき  
みなみ阿波の樵木林業システム  
—照葉樹林に育まれた里山、里海の物語—

